

2 質問紙調査の結果

① 授業づくりに関する児童生徒質問紙と学校質問紙との関連設問

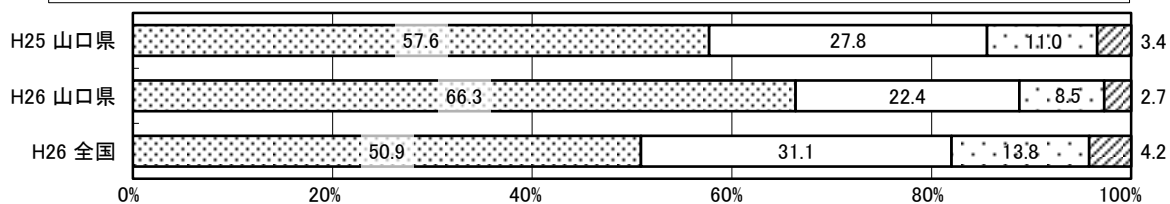
ア 授業の目標（めあて・ねらい）

- 授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思うと回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れた学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 児童生徒と学校の回答状況を比較すると、学校が指導を行ったと考えている割合と、そのように受け取っている児童生徒の割合には、依然として差がある。
- 授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思うと回答している児童生徒の方が、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。

[児童生徒質問紙]

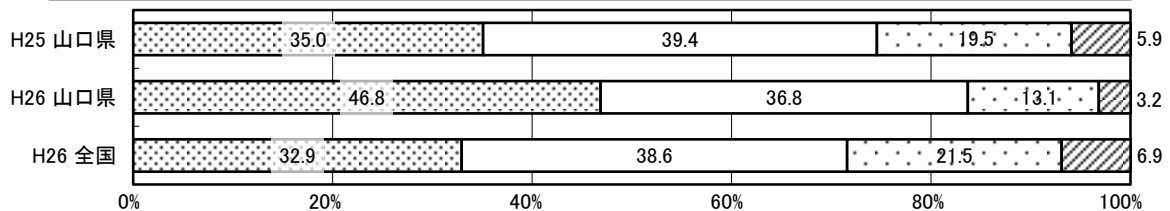
【小学校】 (44) 授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 (44) 授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う

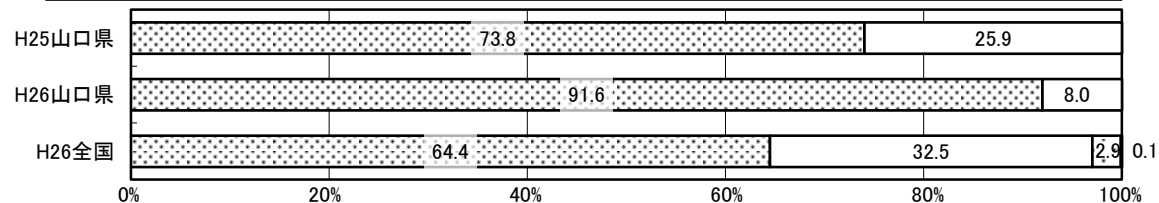
□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



[学校質問紙]

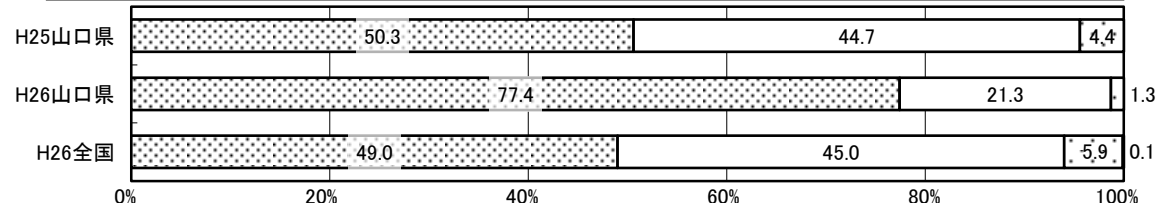
【小学】 (28) 第6学年の児童に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか

□1 よく行った □2 どちらかといえば行った □3 あまり行っていない □4 全く行っていない



【中学校】 (28) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか

□1 よく行った □2 どちらかといえば行った □3 あまり行っていない □4 全く行っていない



[学校と児童生徒の回答状況の比較]

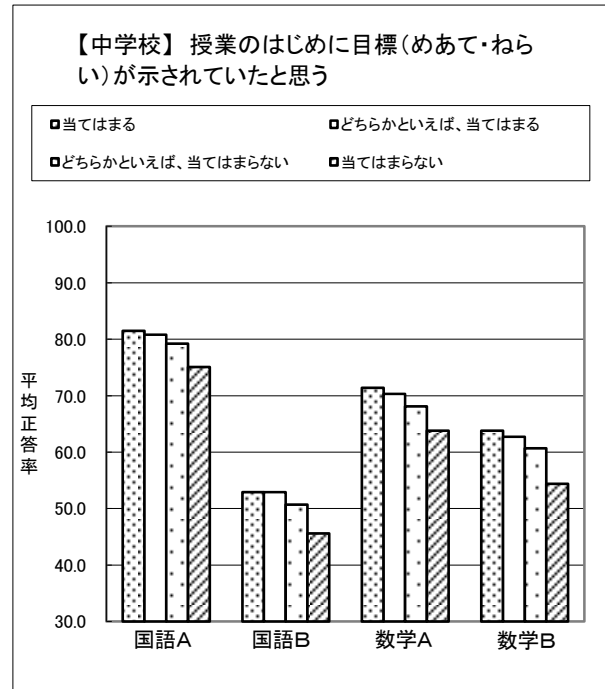
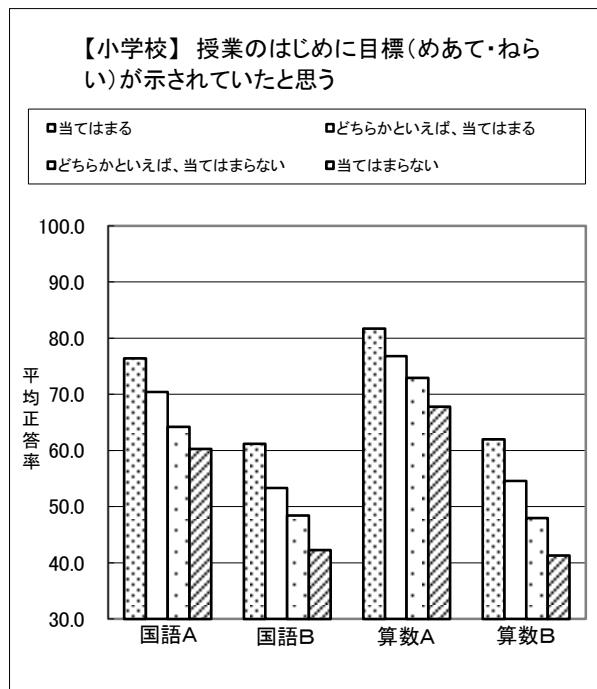
【小学校】

	学校質問紙	児童質問紙	差
	「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	
25年度	99.7%	85.4%	14.3%
26年度	99.6%	88.7%	10.9%

【中学校】

	学校質問紙	生徒質問紙	差
	「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	
25年度	95.0%	74.4%	20.6%
26年度	98.7%	83.6%	15.1%

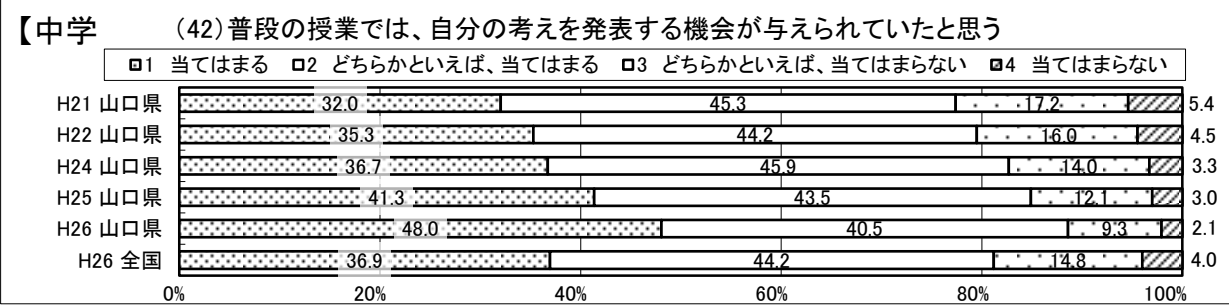
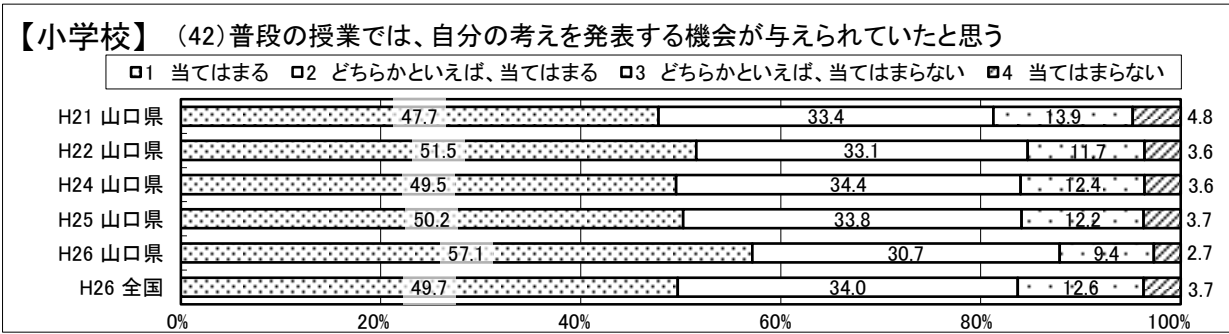
[児童生徒質問紙の回答と教科の正答率との関係]



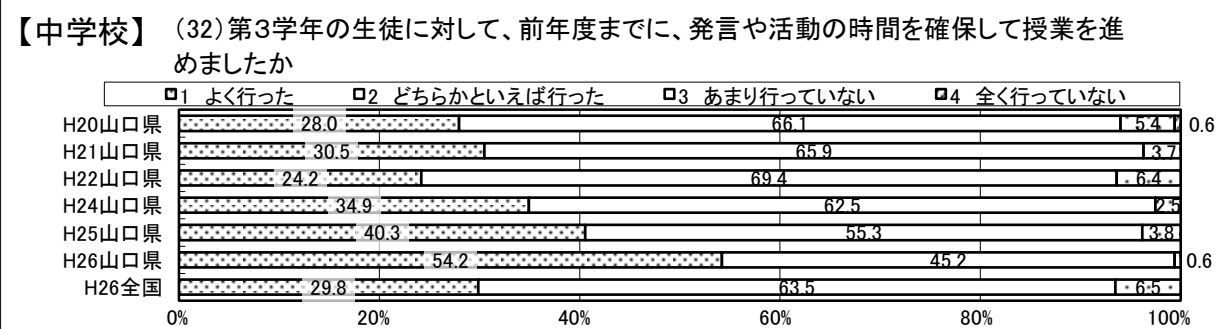
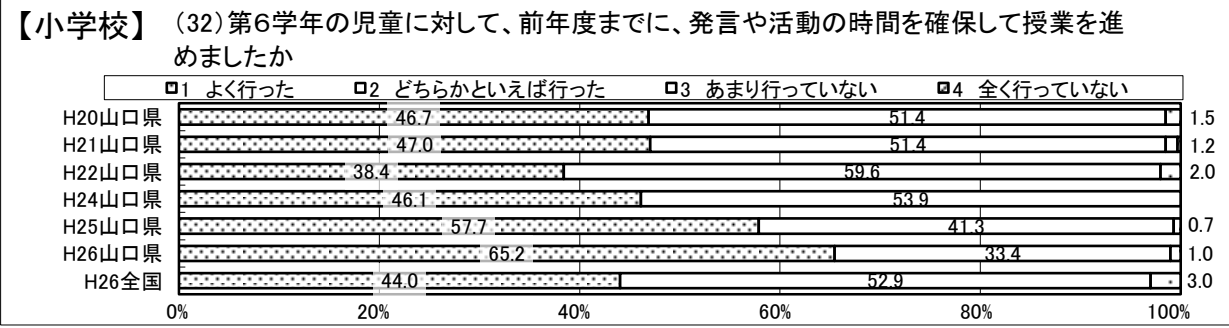
イ 授業で発表する機会

- 自分の考えを発表する機会が与えられていたと思うと回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に中学校においては、年々増加している。
- 発言や活動の時間を確保して授業を進めた学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 児童生徒と学校の回答状況を比較すると、学校が指導を行ったと考えている割合と、そのように受け取っている児童生徒の割合は、依然として差がある。
- 発言や活動の時間を確保して授業を進めた学校の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

[児童生徒質問紙]



[学校質問紙]



[学校と児童生徒の回答状況の比較]

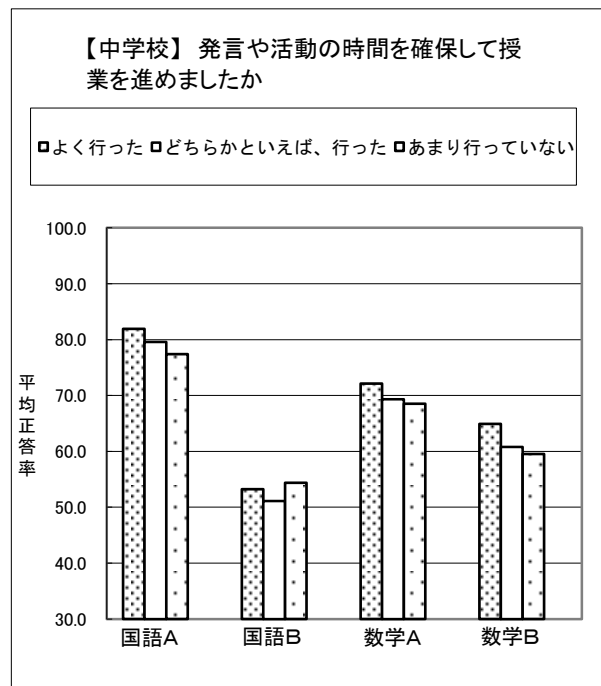
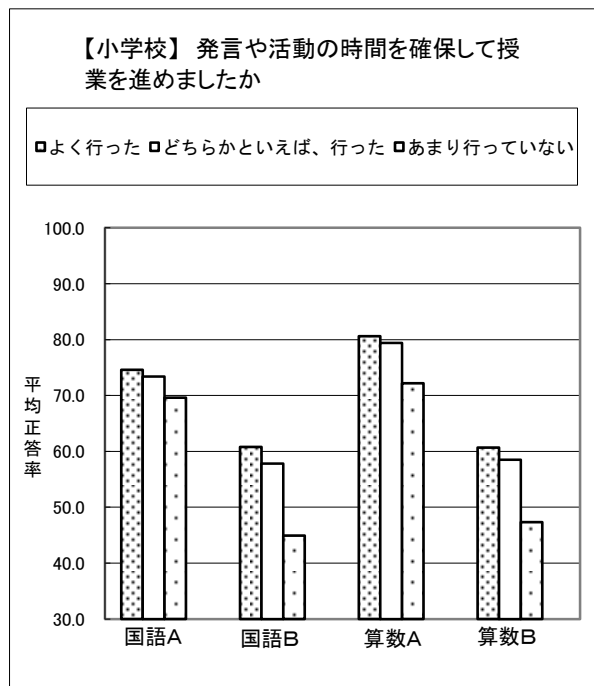
【小学校】

	学校質問紙	児童質問紙	差
	「よく行った」・「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」・「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	
25年度	99.0%	84.0%	15.0%
26年度	98.6%	87.8%	10.8%

【中学校】

	学校質問紙	生徒質問紙	差
	「よく行った」・「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」・「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	
25年度	95.6%	84.8%	10.8%
26年度	99.4%	88.5%	10.9%

[学校質問紙の回答と教科の正答率との関係]

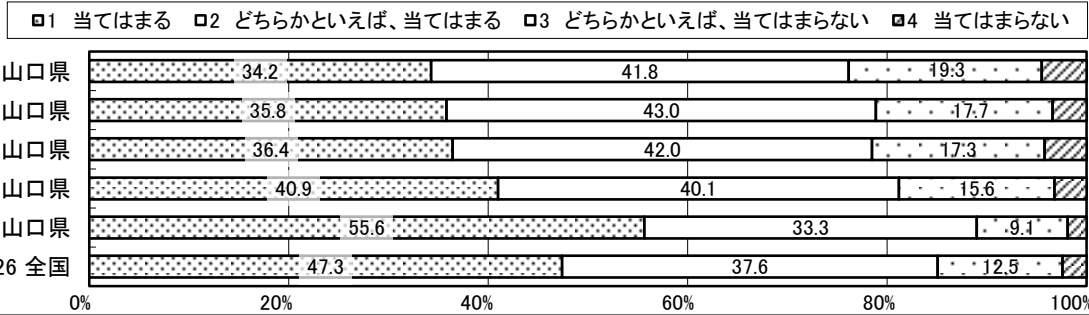


ウ 学級の友達との間で話し合う活動

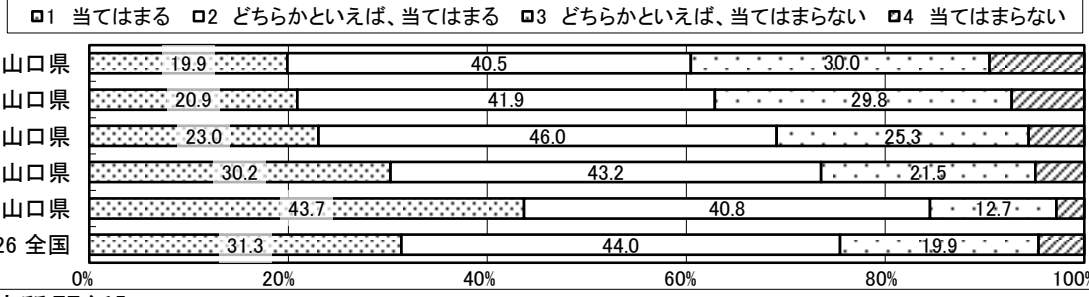
- 学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思うと回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に中学校においては、年々増加している。
- 学級やグループで話し合う活動を授業などで行った学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 児童生徒と学校の回答状況を比較すると、学校が指導を行ったと考えている割合と、そのように受け取っている児童生徒の割合には、依然として差がある。
- 学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思うと回答している児童生徒の方が、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。

[児童生徒質問紙]

【小学校】 (43) 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思う

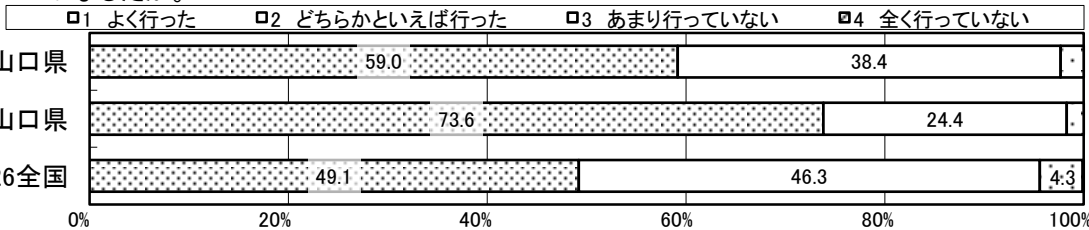


【中学校】 (43) 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思う

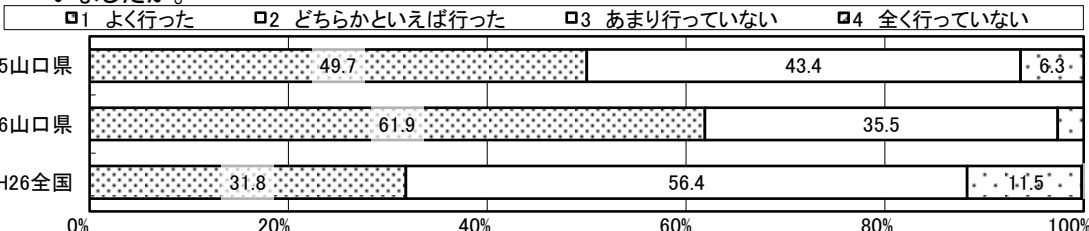


[学校質問紙]

【小学校】 (38) 第6学年の児童に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか。



【中学校】 (38) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか。



[学校と児童生徒の回答状況の比較]

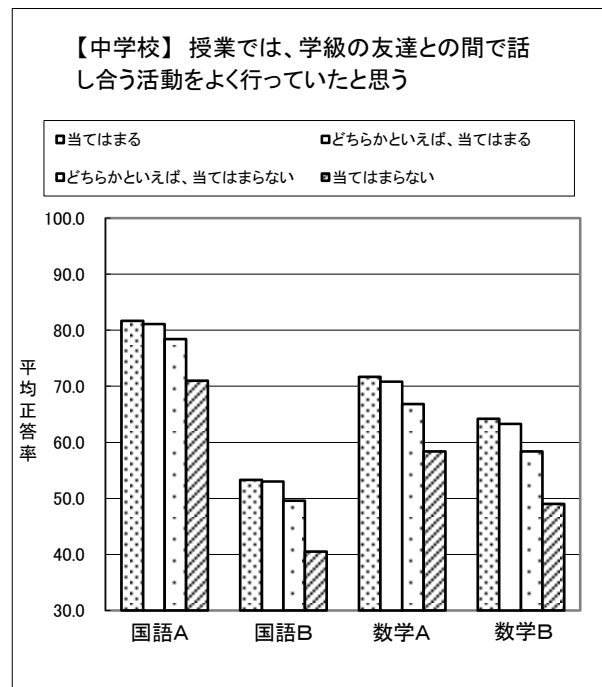
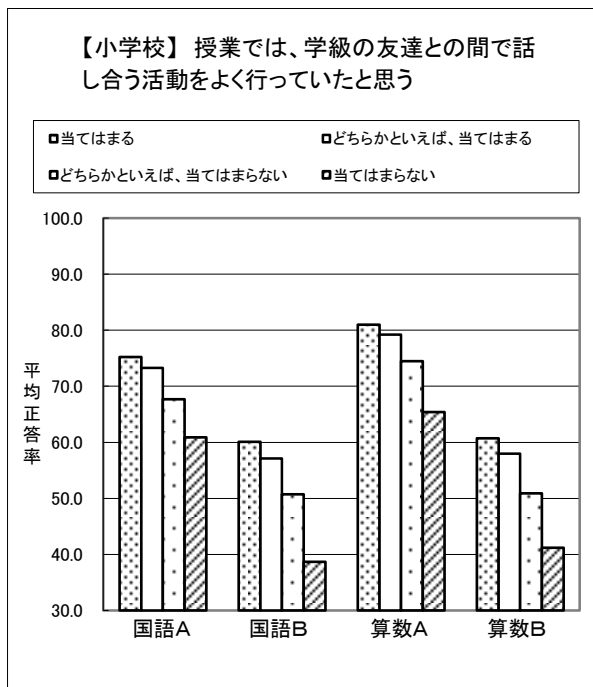
【小学校】

	学校質問紙	児童質問紙	差
	「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	
25年度	97.4%	81.0%	16.4%
26年度	98.0%	88.9%	9.1%

【中学校】

	学校質問紙	生徒質問紙	差
	「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	
25年度	93.1%	73.4%	19.7%
26年度	97.4%	84.5%	12.9%

[児童生徒質問紙の回答と教科の正答率との関係]

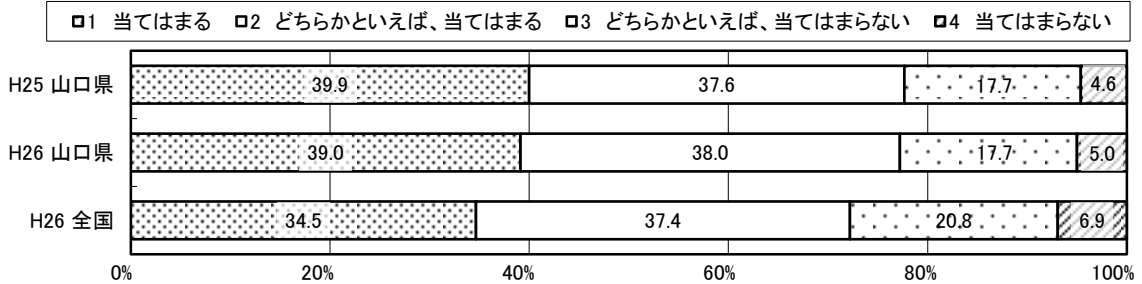


エ 学習内容の振り返り

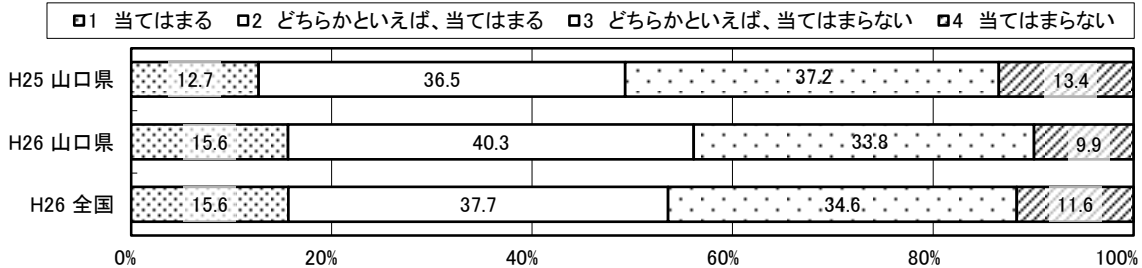
- 授業の最後に学習を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 児童生徒と学校の回答状況を比較すると、学校が指導を行ったと考えている割合と、そのように受け取っている児童生徒の割合には、依然として差がある。
- 授業の最後に学習したことを振り返る活動を、「よく行った」・「どちらかといえば、行った」と回答した学校の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

[児童生徒質問紙]

【小学校】 (45)授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う

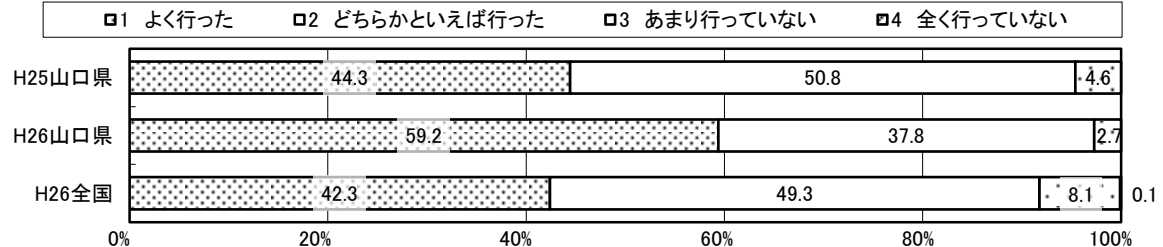


【中学校】 (45)授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う

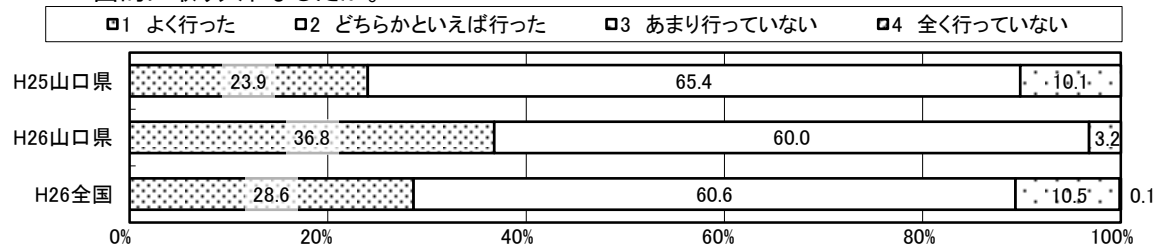


[学校質問紙]

【小学校】 (29)第6学年の児童に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れられましたか。



【中学】 (29)第3学年の生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れられましたか。



[学校と児童生徒の回答状況の比較]

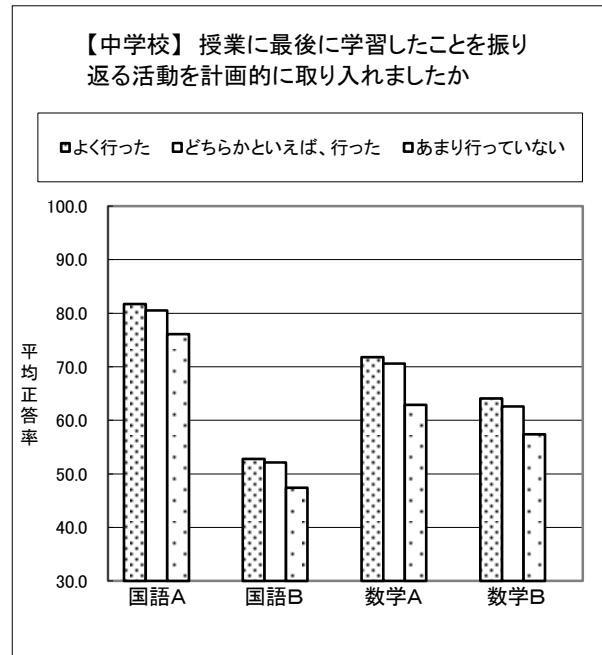
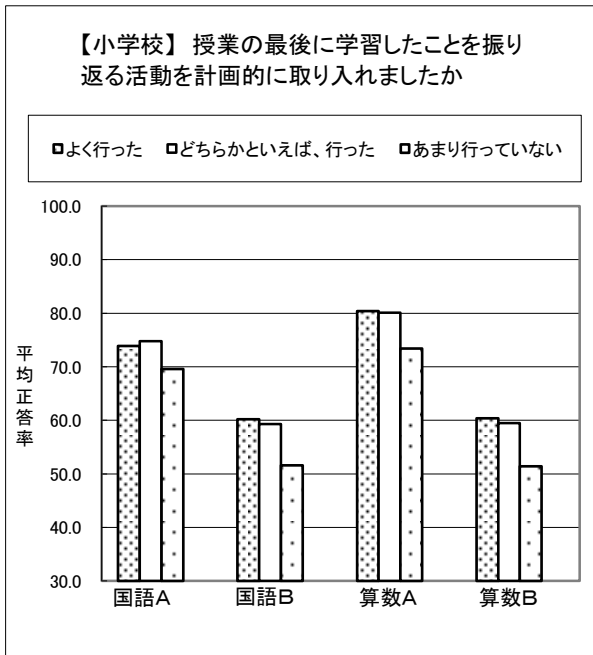
【小学校】

	学校質問紙	児童設問紙	差
	「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	
25年度	95.1%	77.5%	17.6%
26年度	97.0%	77.0%	20.0%

【中学校】

	学校質問紙	生徒質問紙	差
	「よく行った」「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	
25年度	89.3%	49.2%	40.1%
26年度	96.8%	55.9%	40.9%

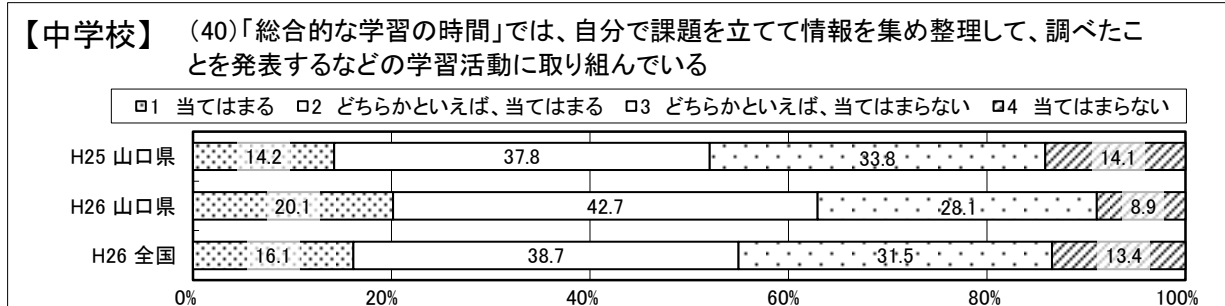
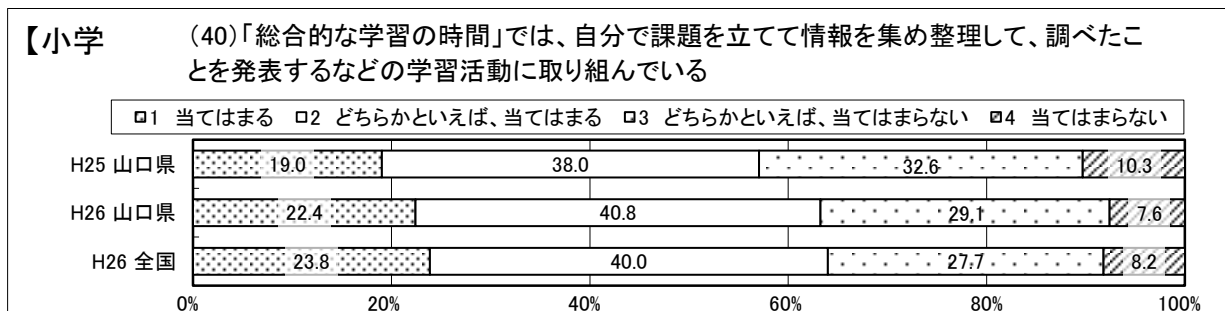
[学校質問紙の回答と教科の正答率との関係]



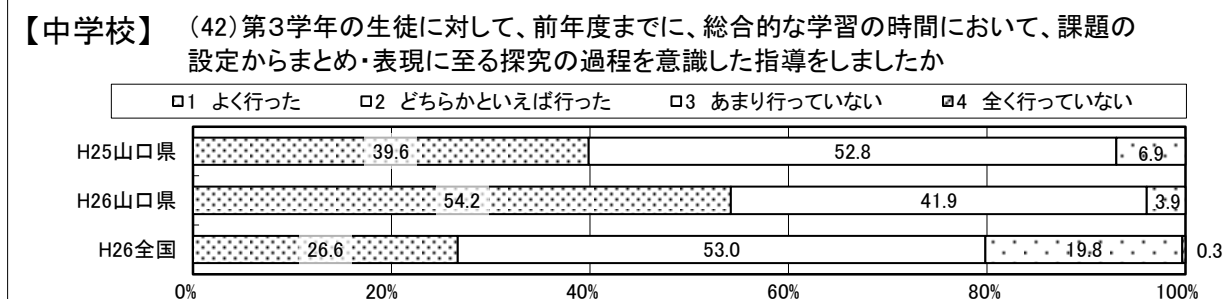
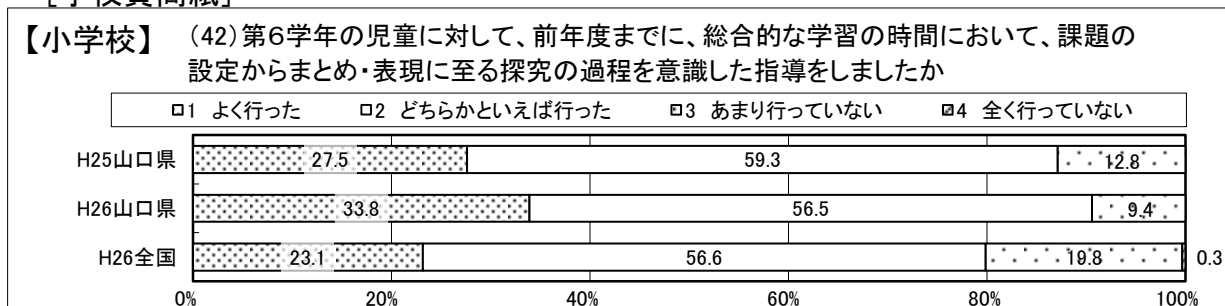
オ 総合的な学習の時間

- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答している児童生徒の割合は、25年度と比べて増加しており、中学校においては、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 総合的な学習の時間において課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をした学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 児童生徒と学校の回答状況を比較すると、学校が指導を行ったと考えている割合と、そのように受け取っている児童生徒の割合には、依然として差がある。
- 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答している児童生徒の方が、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。

[児童生徒質問紙]



[学校質問紙]



[学校と児童生徒の回答状況の比較]

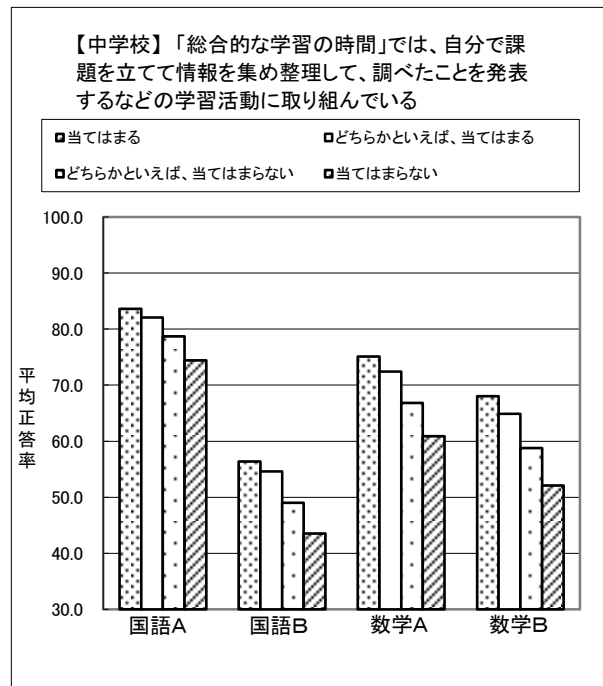
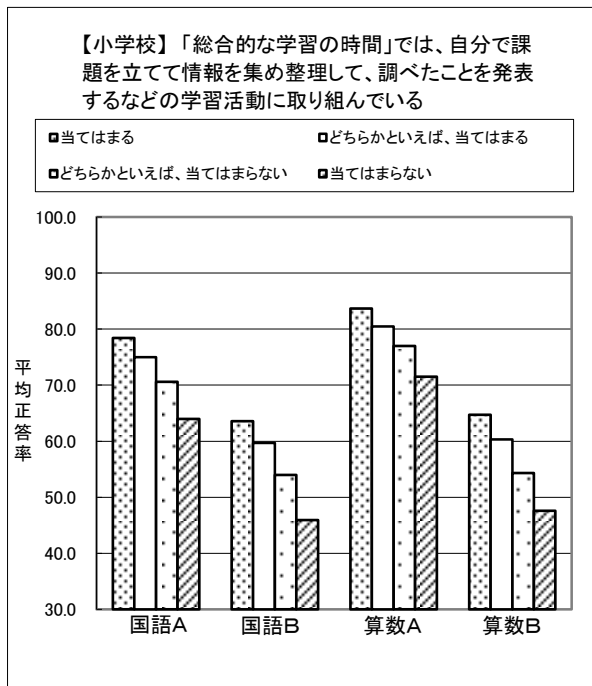
【小学校】

	学校質問紙	児童質問紙	差
	「よく行った」・「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」・「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合	
25年度	86.8%	57.0%	29.8%
26年度	90.3%	63.2%	27.1%

【中学校】

	学校質問紙	生徒質問紙	差
	「よく行った」・「どちらかといえば、行った」と回答した学校の割合	「当てはまる」・「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	
25年度	92.4%	52.0%	40.4%
26年度	96.1%	62.8%	33.3%

[児童生徒質問紙の回答と教科の正答率との関係]

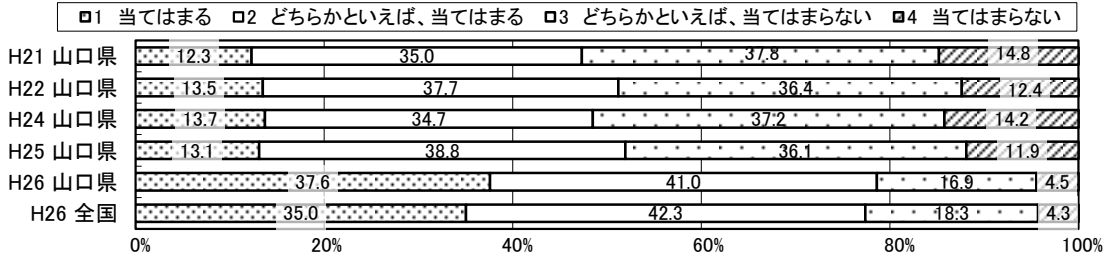


② 児童生徒質問紙

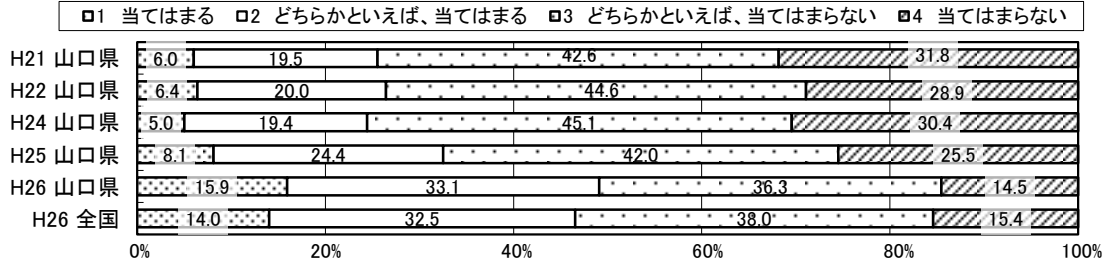
ア 本やインターネットを使ってグループで調べる活動

本やインターネットを使ってグループで調べる活動をよく行っていると回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高く、改善傾向が見られる。(25年度の小学校は全国と比べて低い状況)

【小学校】 (41)授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思う



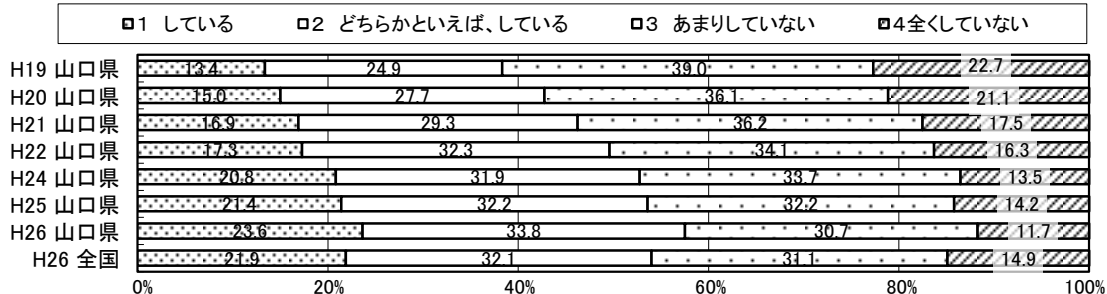
【中学校】 (41)授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思う



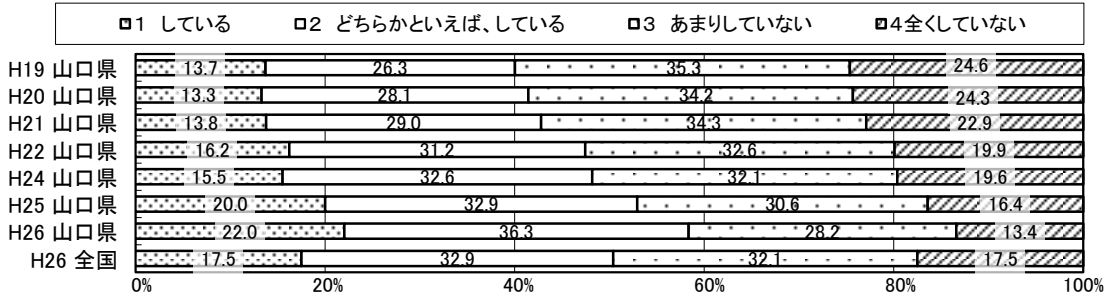
イ 授業の復習

家で、学校の授業の復習をしている児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、小・中学校とも、年々増加している。

【小学校】 (24)家で学校の授業の復習をしている



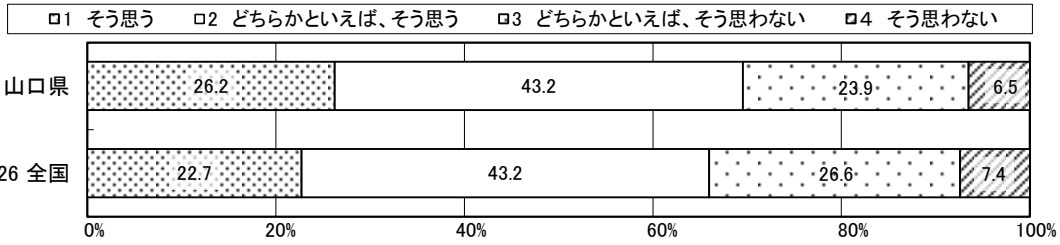
【中学校】 (24)家で学校の授業の復習をしている



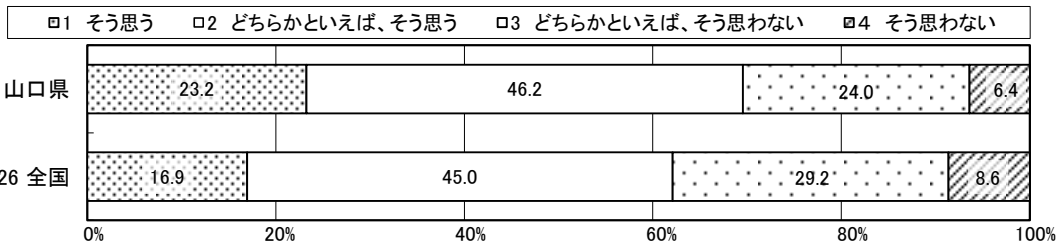
ウ 話し合う活動を通じて自分の考えを深める・広げること <今年度新設問>

- 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思うと回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う児童生徒の平均正答率は、そう思わない児童生徒と比べて、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。

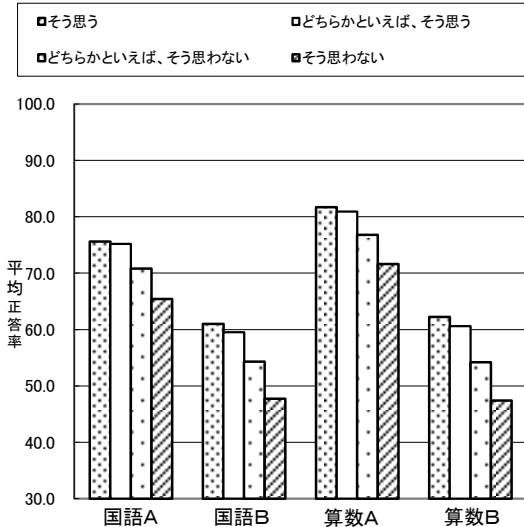
【小学校】 (48)学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



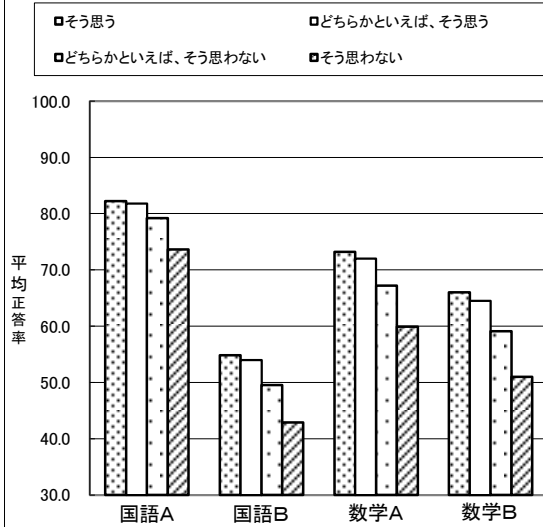
【中学校】 (48)学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



【小学校】 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



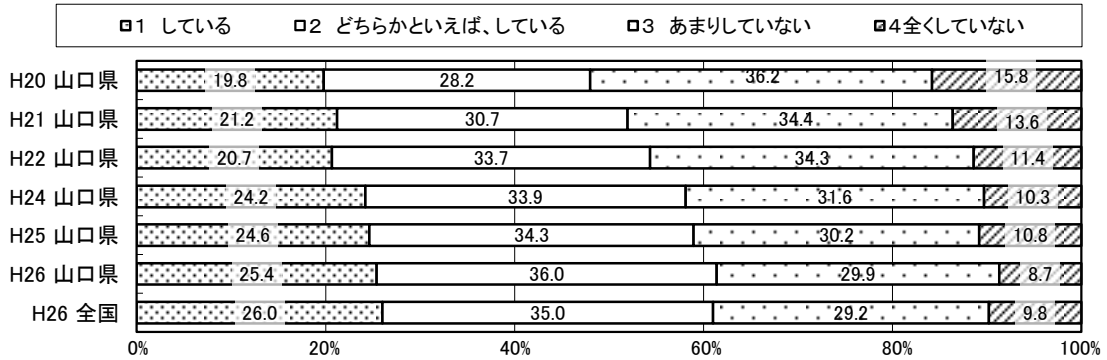
【中学校】 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



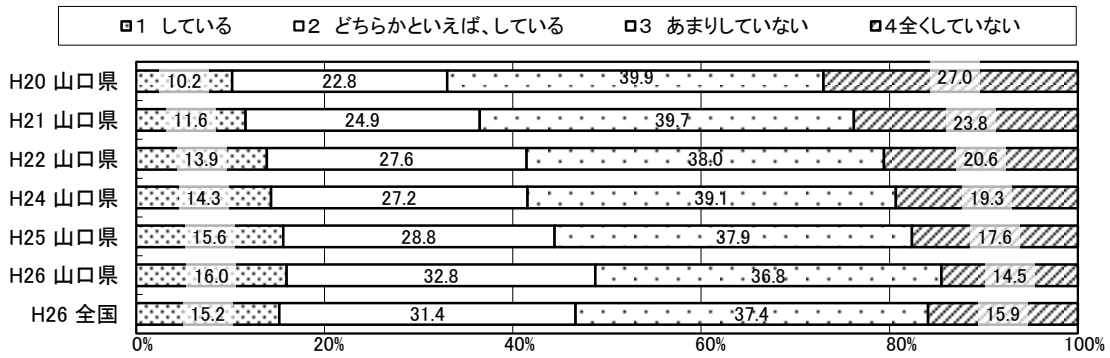
エ 自分で計画を立てて取り組む家庭学習

自分で計画を立てて勉強していると回答している児童生徒の割合は、年々改善しており、中学校では、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (21)家で自分で計画を立てて勉強している



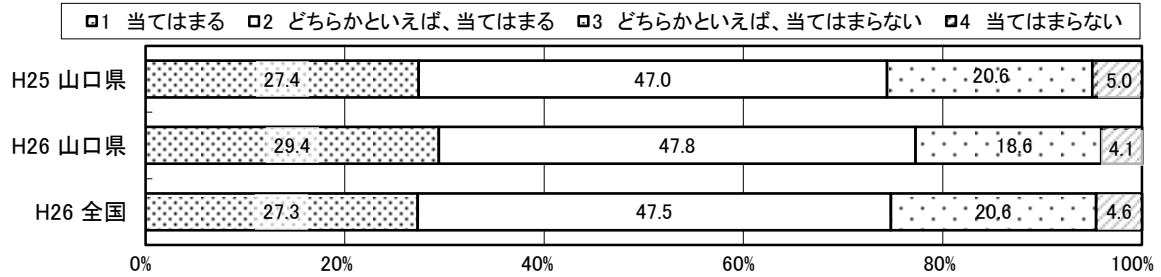
【中学校】 (21)家で自分で計画を立てて勉強している



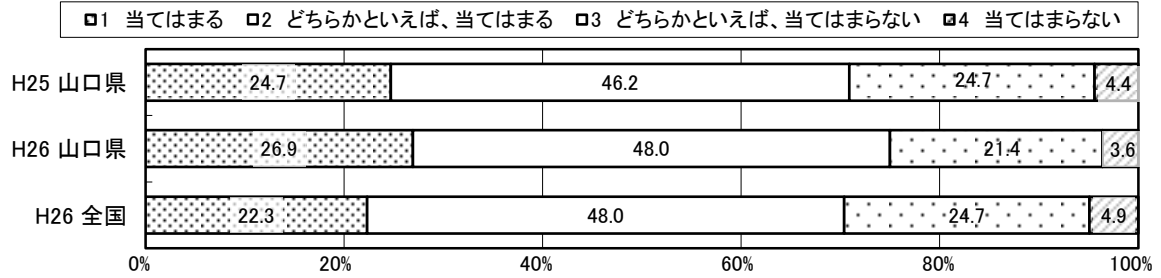
オ 友達に伝えること

友達に伝えたいことをうまく伝えることができると回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (8) 友達に伝えたいことをうまく伝えることができる



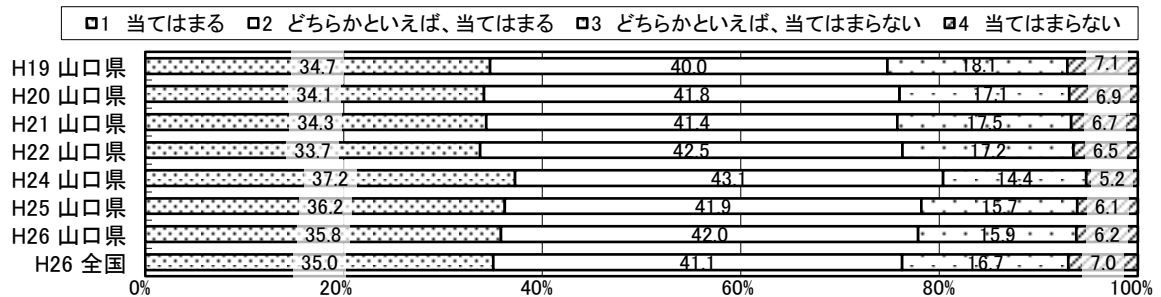
【中学校】 (8) 友達に伝えたいことをうまく伝えることができる



カ 自己肯定感

自分には、よいところがあると思うと回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (6) 自分には、よいところがあると思う



【中学校】 (6) 自分には、よいところがあると思う

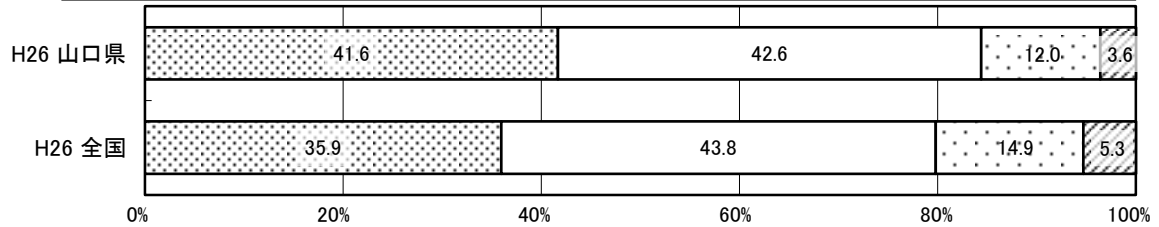


キ 教師がよいところを認めること <今年度新設問>

○先生は、自分のよいところを認めてくれていると思うと回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
 ○先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う児童生徒の平均正答率は、そう思わない児童生徒と比べて、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

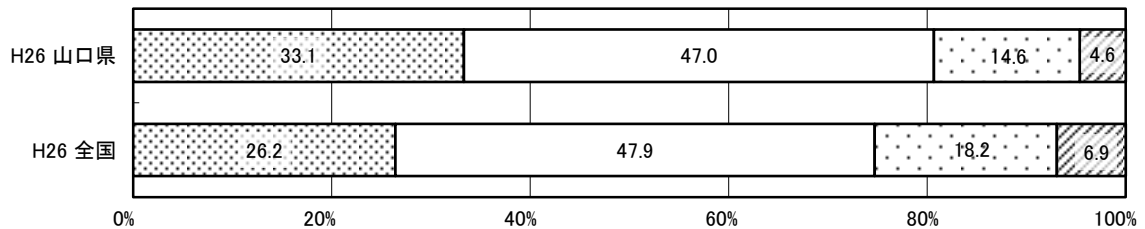
【小学校】 (28)先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



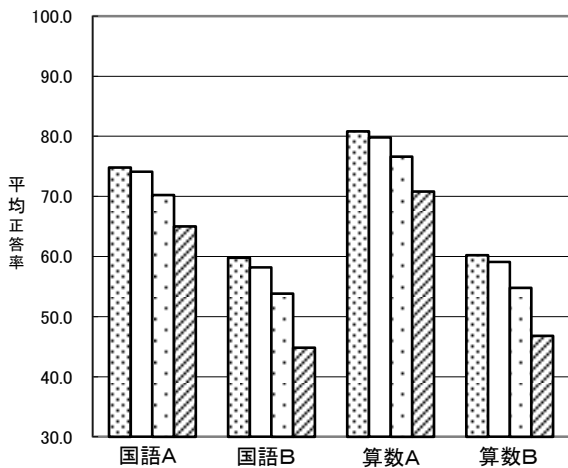
【中学校】 (28)先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



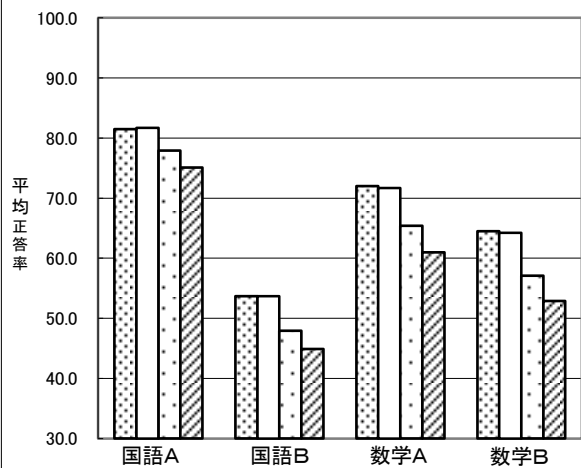
【小学校】 先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う

□当てはまる □どちらかといえば、当てはまる
 □どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない



【中学校】 先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う

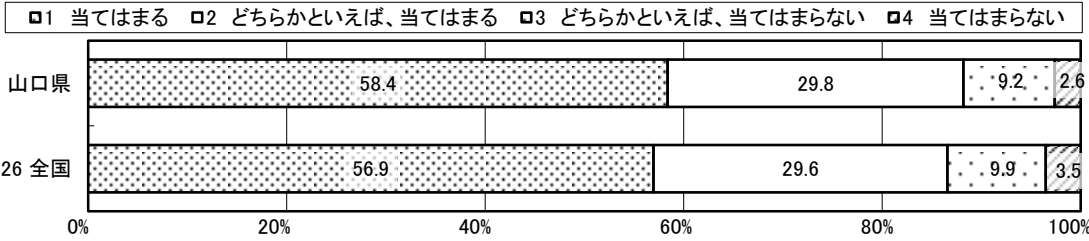
□当てはまる □どちらかといえば、当てはまる
 □どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない



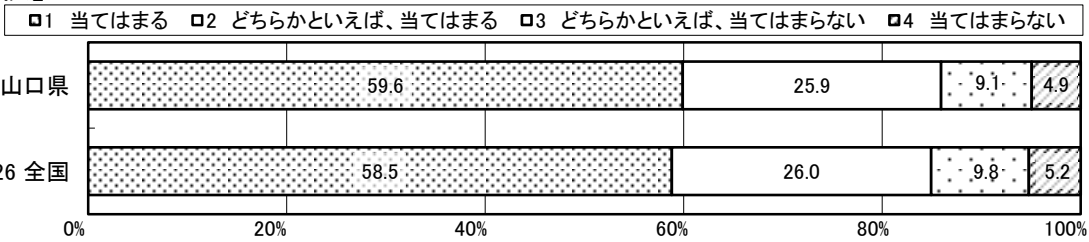
ク 協力して何かをやり遂げ、うれしかったこと <今年度新設問>

- 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがあると回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
- 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。

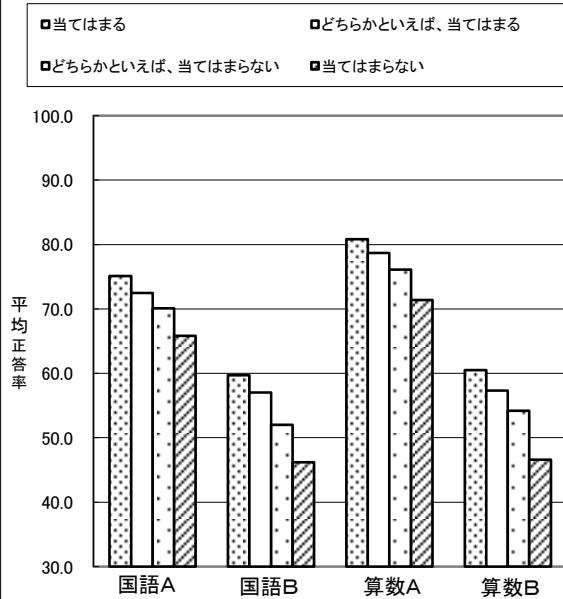
【小学校】 (27)学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある



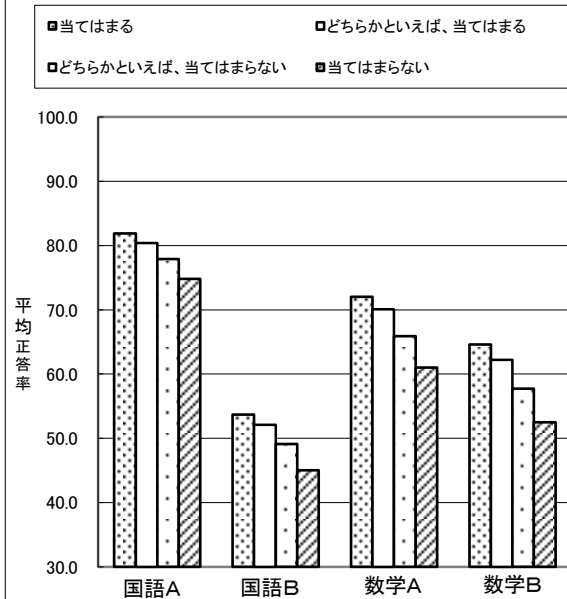
【中学校】 (27)学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある



【小学校】 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある



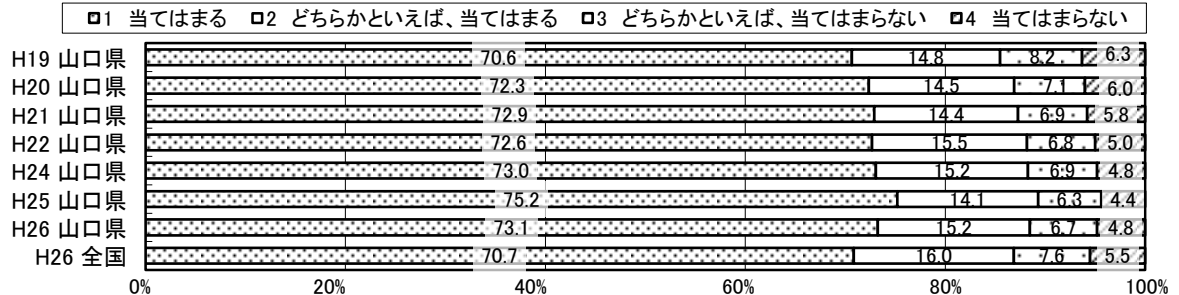
【中学校】 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある



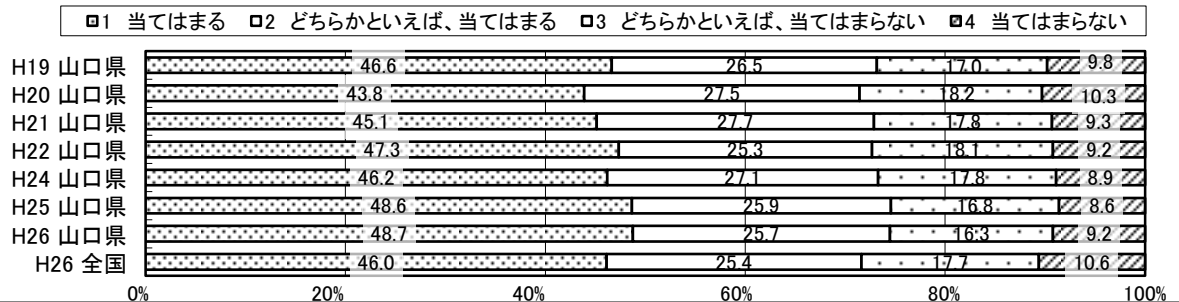
ケ 将来の夢や目標

将来の夢や目標をもっていると回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (10)将来の夢や目標をもっている



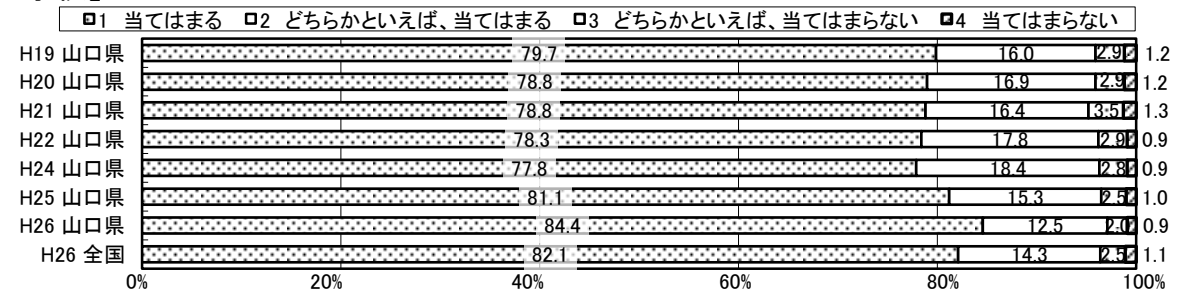
【中学校】 (10)将来の夢や目標をもっている



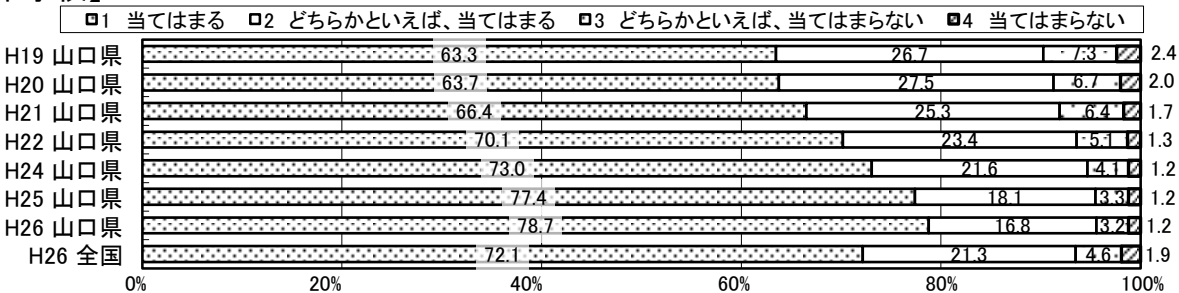
コ いじめはいけない

いじめはどんな理由があってもいけないことだと思うと回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に中学校においては、年々増加している。

【小学校】 (37)いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う



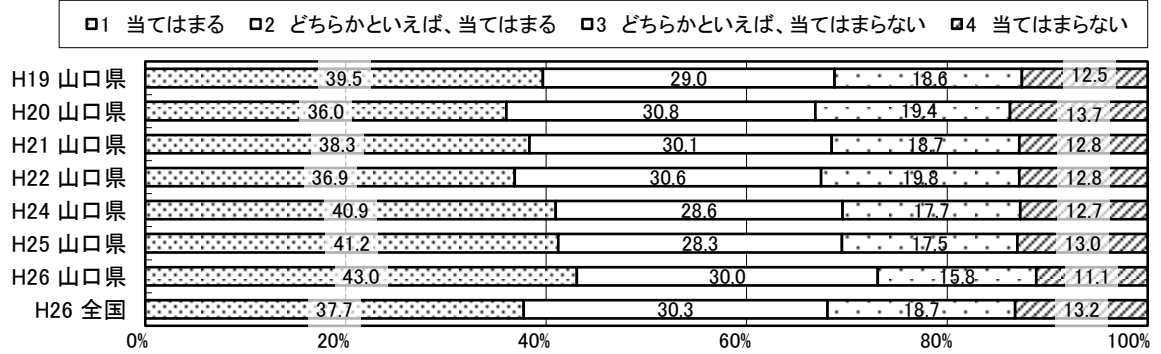
【中学校】 (37)いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う



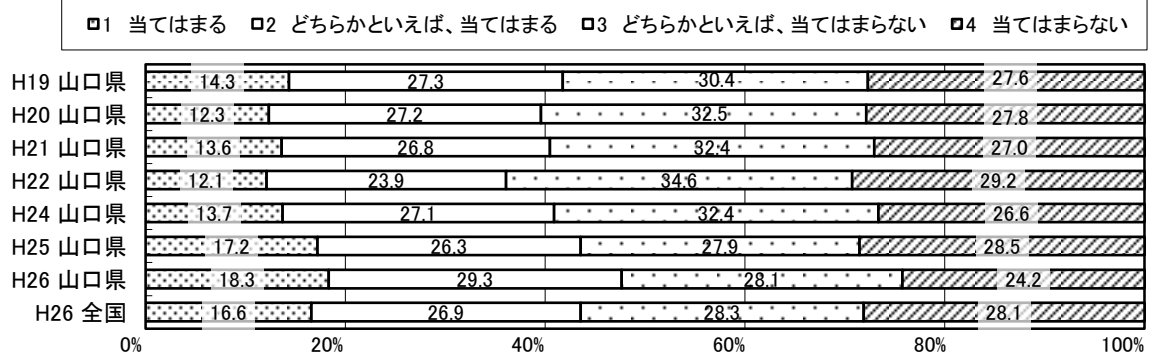
サ 地域行事への参加

今住んでいる地域の行事に参加していると回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (29)今住んでいる地域の行事に参加している



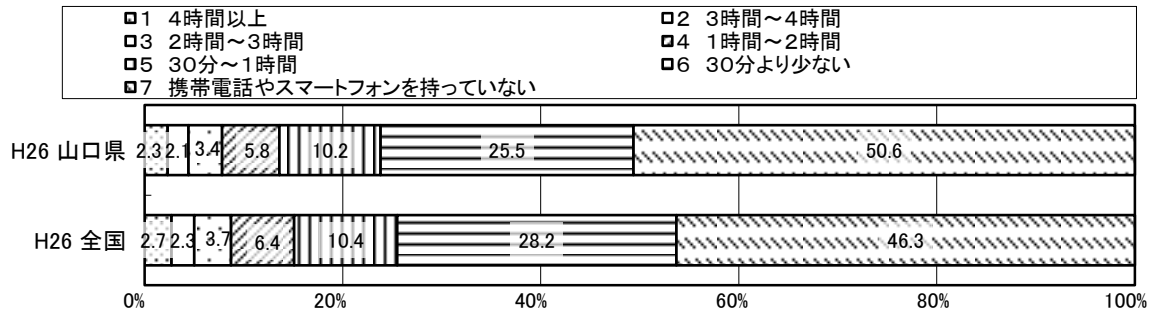
【中学校】 (29)今住んでいる地域の行事に参加している



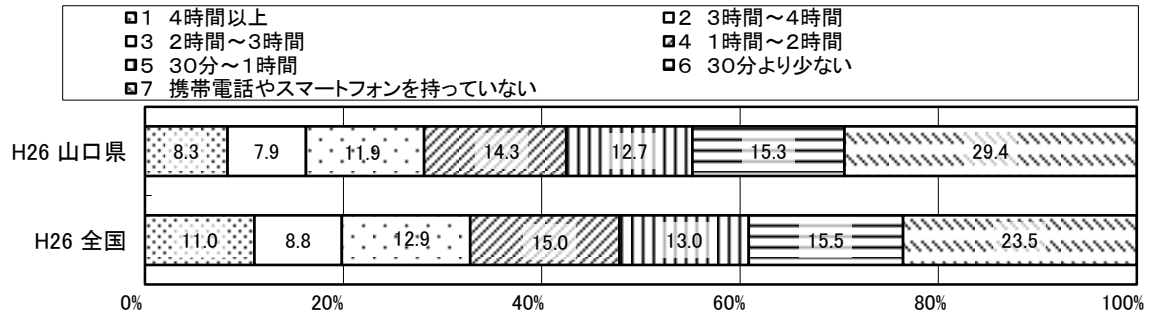
シ 携帯電話やスマートフォンでの通話やメール、インターネットをする時間 <今年度新設問>

○普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをすると回答している児童生徒の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。
 ○携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が短い児童生徒の方が、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。

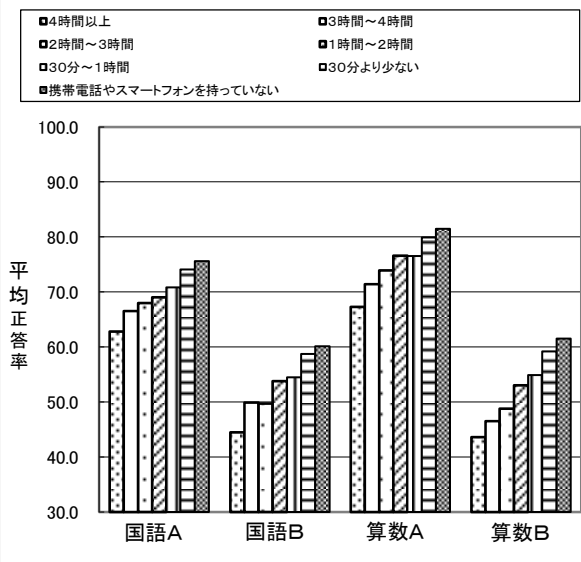
【小学校】(13) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか



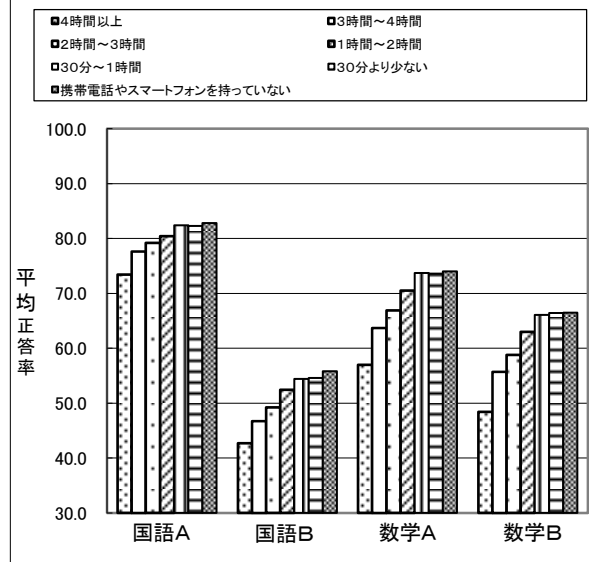
【中学校】(13) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか



【小学校】 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか



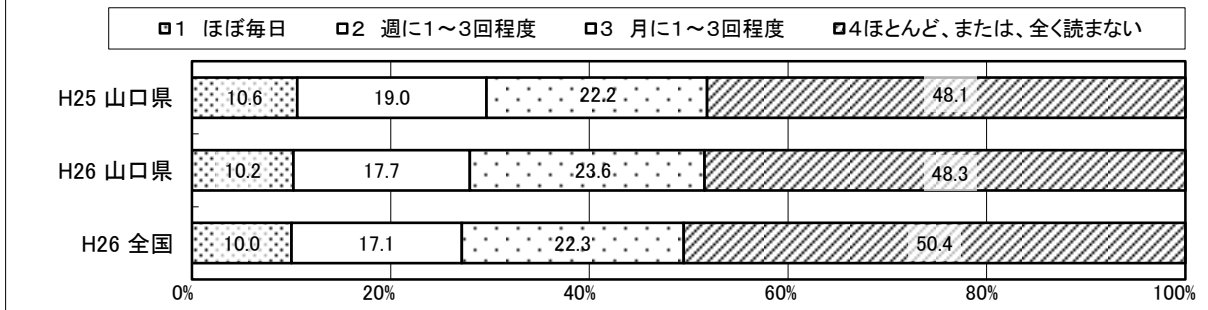
【中学校】 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか



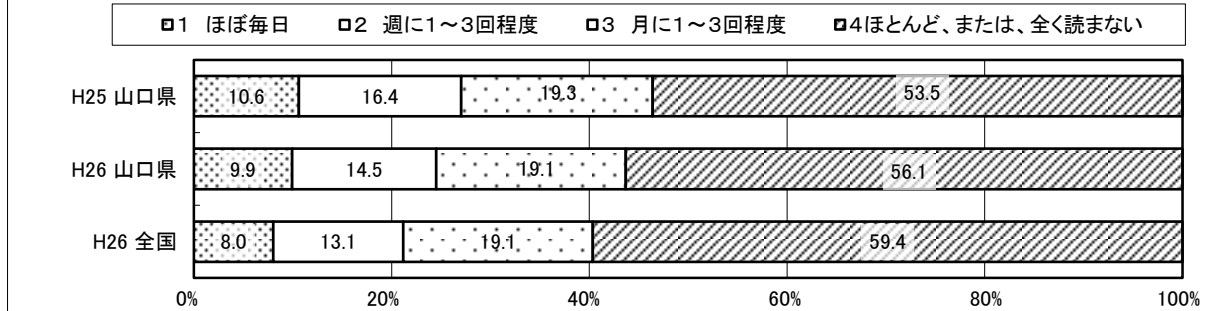
ス 新聞を読む

○新聞を読んでいると回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。
 ○新聞をよく読んでいる児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

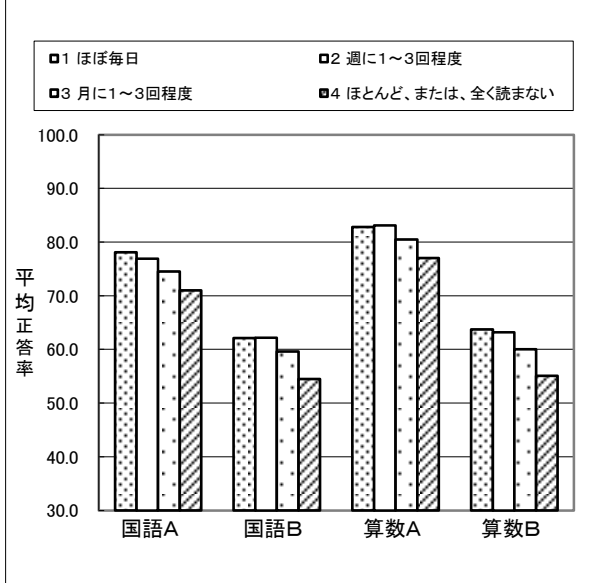
【小学校】 (32)新聞を毎日読んでいますか



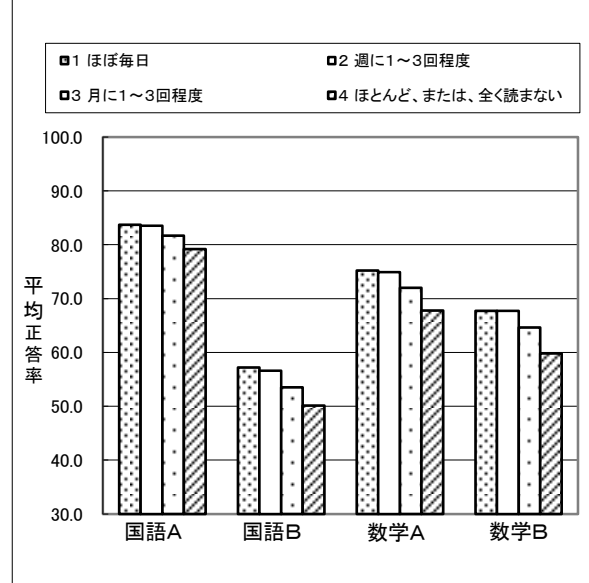
【中学校】 (32)新聞を毎日読んでいますか



【小学校】 新聞を毎日読んでいますか



【中学校】 新聞を毎日読んでいますか

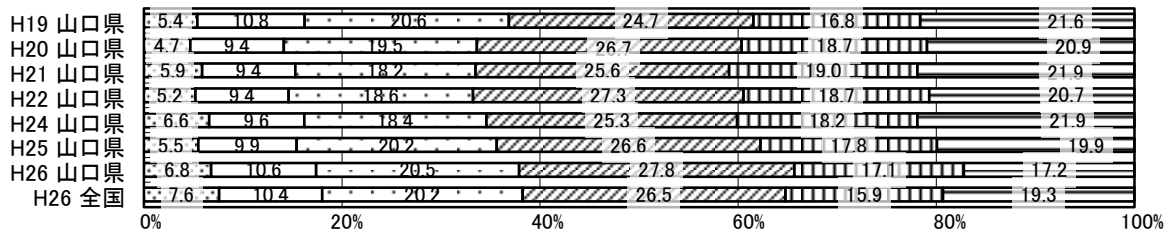


セ 学校の授業時間以外での読書時間（平日）

学校の授業時間以外に1日当たり30分以上読書する児童生徒の割合は、全国とほぼ同程度であり、読書時間は年々増加傾向にあるものの、読書を全くしないと回答した児童生徒が、小学校では17.2%、中学校では32.9%いる。

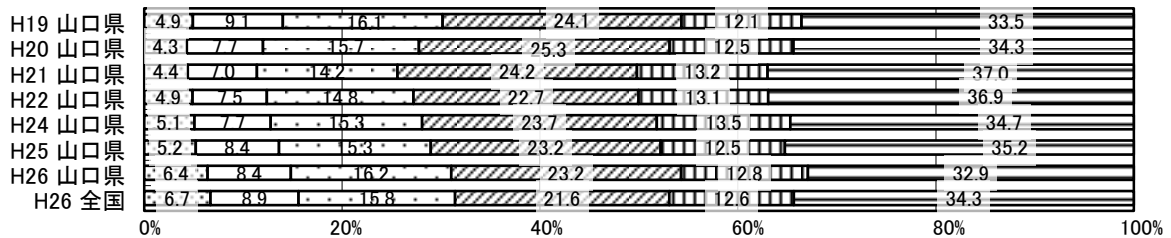
【小学校】 (17)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書しますか

□1 2時間以上 □2 1時間～2時間 □3 30分～1時間 □4 10分～30分 □5 10分より少ない □6 全くしない



【中学校】 (17)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書しますか

□1 2時間以上 □2 1時間～2時間 □3 30分～1時間 □4 10分～30分 □5 10分より少ない □6 全くしない

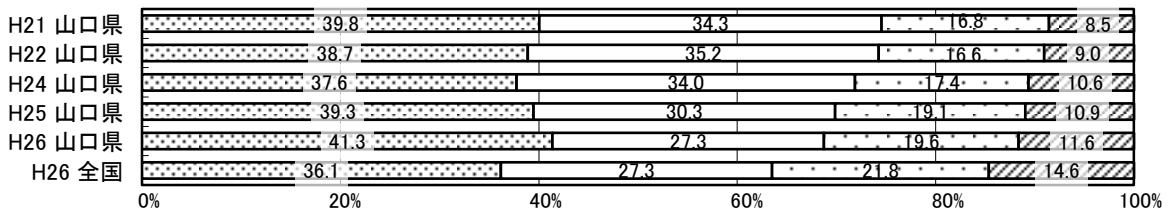


ソ 感想文や説明文を書くこと

感想文や説明文を書くことは「難しいと思う」・「どちらかといえば、難しいと思う」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて高いものの、年々改善傾向にある。

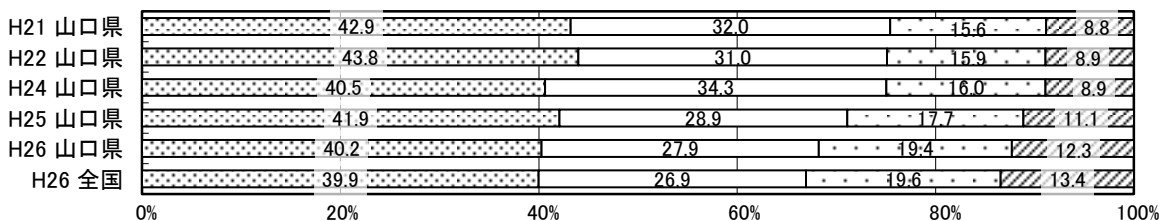
【小学校】 (46)400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい

□1 難しいと思う □2 どちらからといえば、難しいと思う □3 どちらかといえば難しいとは思わない □4 難しいと思わない



【中学校】 (46)400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい

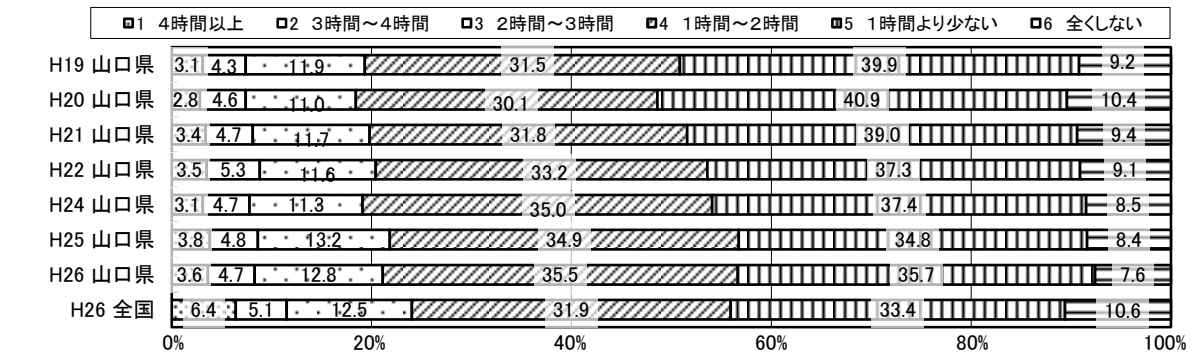
□1 難しいと思う □2 どちらからといえば、難しいと思う □3 どちらかといえば難しいとは思わない □4 難しいと思わない



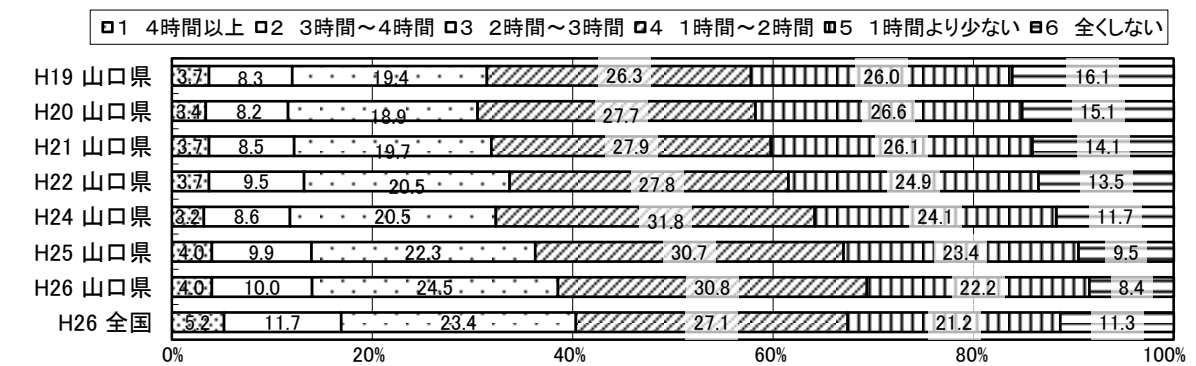
夕 土曜日や日曜日の学習時間

- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1時間以上学習する児童生徒の割合は年々改善傾向にあるものの、2時間以上学習する児童生徒の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。
- 土曜日や日曜日などの学校が休みの日に学習する時間が長い児童生徒の方が、全ての教科で平均正答率が高い傾向が見られる。

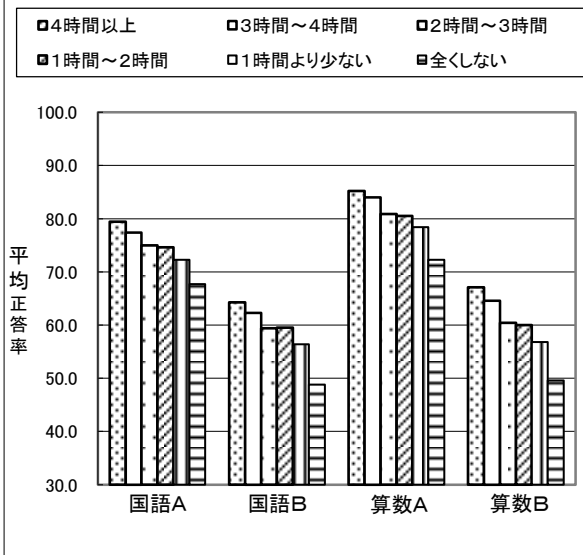
【小学校】 (15) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか



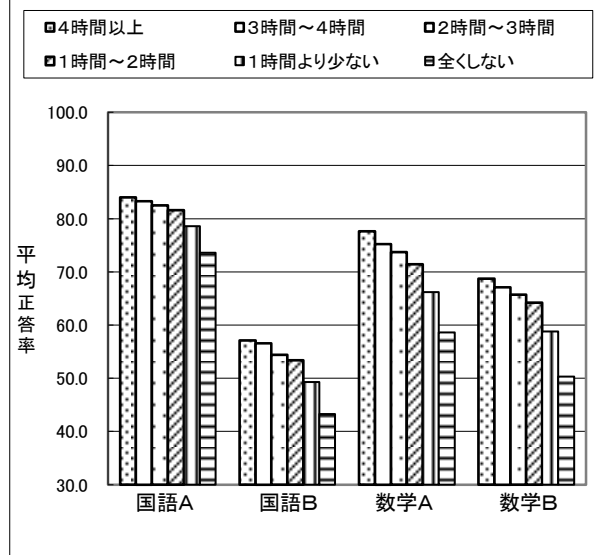
【中学校】 (15) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか



【小学校】 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか



【中学校】 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか

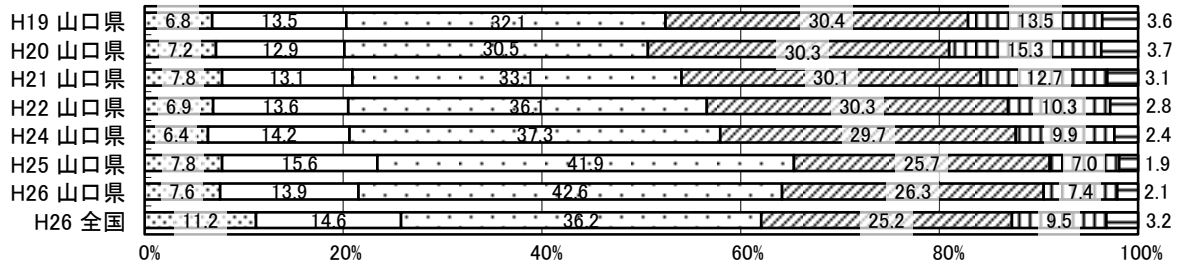


チ 学校の授業時間以外での学習時間（平日）

- 学校の授業時間以外での学習時間（平日）は、年々改善傾向にあるものの、中学校では、1時間以上学習する生徒の割合が、全国と比べて低い傾向が見られる。
- 毎日1時間以上学習する児童生徒の平均正答率は、学習時間が短い児童生徒と比べて高い傾向が見られる。特に、全く学習しない児童生徒とは、大きな差が見られる。

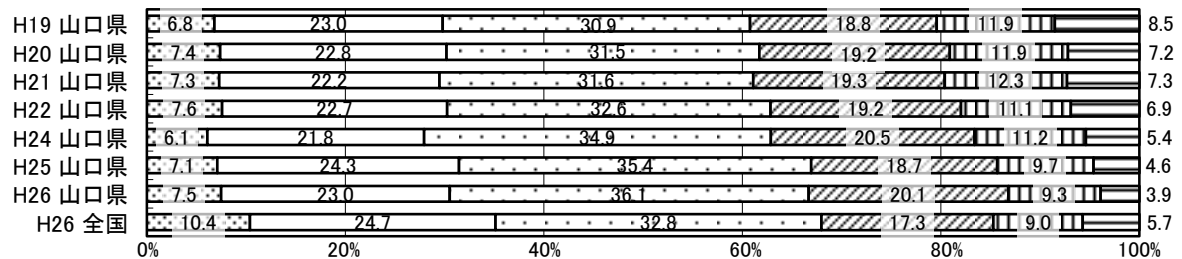
【小学校】 (14)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

- 1 3時間以上 □2 2時間～3時間 □3 1時間～2時間 □4 30分～1時間 □5 30分より少ない □6 全くしない



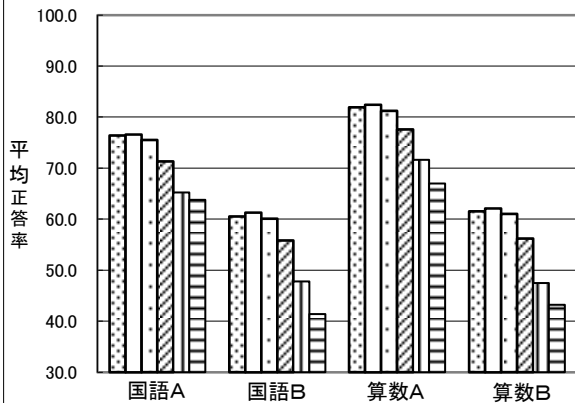
【中学校】 (14)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

- 1 3時間以上 □2 2時間～3時間 □3 1時間～2時間 □4 30分～1時間 □5 30分より少ない □6 全くしない



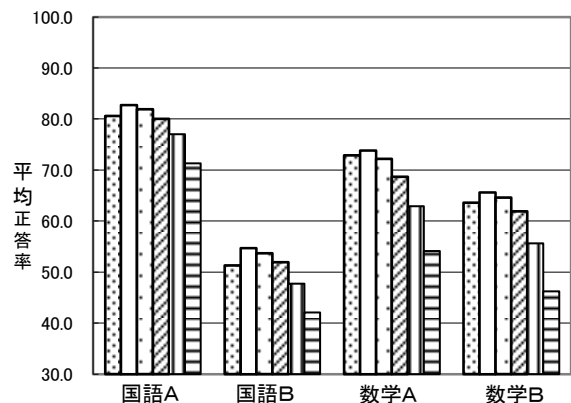
【小学校】 学校の授業時間以外に、普段(月曜日～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

- 3時間以上 □2時間～3時間 □1時間～2時間
□30分～1時間 □30分より少ない □全くしない



【中学校】 学校の授業時間以外に、普段(月曜日～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

- 3時間以上 □2時間～3時間 □1時間～2時間
□30分～1時間 □30分より少ない □全くしない



ツ 授業で分からないことがあったときの対応

○授業の中で分からないことがあったとき、小学校では、友達、家の人、先生の順に尋ねる児童が多く、中学校では、友達、先生、学習塾の先生の順に尋ねる生徒が多い傾向にある。
○小学校では5.5%、中学校では7.3%が、そのままにしておく回答している。

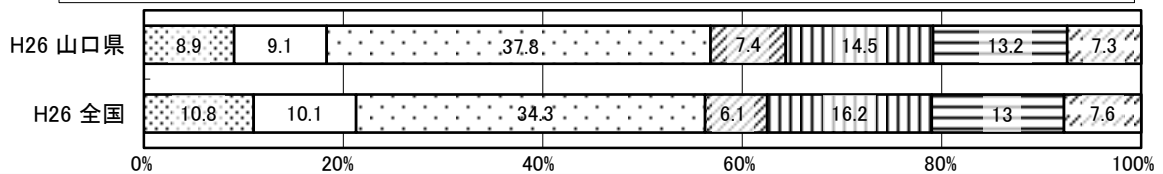
【小学校】 (49) 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか

- 1 その場で先生に尋ねる
- 2 授業が終わってから先生に尋ねに行く
- 3 友達に尋ねる
- 4 家の人に尋ねる
- 5 学習塾の先生に尋ねる(今年度付加)
- 6 自分で調べる
- 7 そのままにしておく



【中学校】 (49) 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか

- 1 その場で先生に尋ねる
- 2 授業が終わってから先生に尋ねに行く
- 3 友達に尋ねる
- 4 家の人に尋ねる
- 5 学習塾の先生に尋ねる(今年度付加)
- 6 自分で調べる
- 7 そのままにしておく

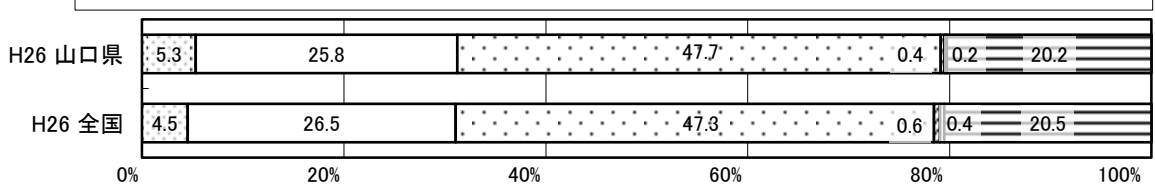


テ 悩みを抱えたときの相談相手 <今年度新設問>

○学校生活で、友人関係など何か悩みを抱えたときの対応について、小学校では、家の人(兄弟姉妹を含む)、友達、先生の順に相談する児童が多く、中学校では、友達、家の人(兄弟姉妹)、先生の順に相談する生徒が多い傾向がある。
○小学校では20.2%、中学校では25.7%が、誰にも相談しないと回答している。

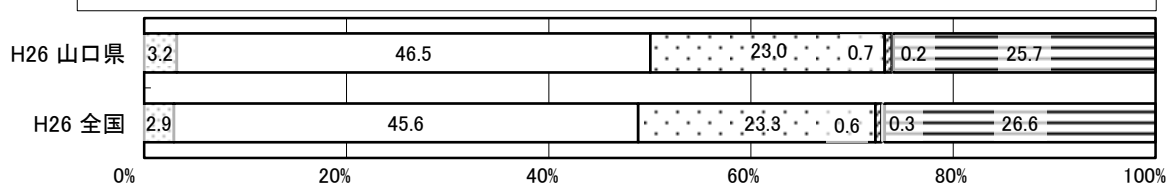
【小学校】 (26) 学校生活で友達関係など何か悩みを抱えたら誰に相談することが多いですか

- 1 先生
- 2 友達
- 3 家の人(兄弟姉妹を含む)
- 4 保健室の先生
- 5 スクールカウンセラー
- 6 誰にも相談しない



【中学校】 (26) 学校生活で友達関係など何か悩みを抱えたら誰に相談することが多いですか

- 1 先生
- 2 友達
- 3 家の人(兄弟姉妹を含む)
- 4 保健室の先生
- 5 スクールカウンセラー
- 6 誰にも相談しない

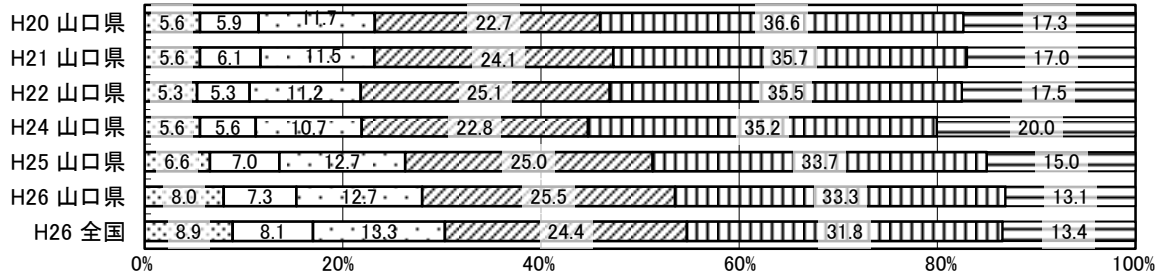


ト ゲームをする時間

- 1日当たり1時間以上テレビゲームをする児童生徒の割合は、全国と比べて低いものの、年々増加傾向にある。
- テレビゲームをする時間が短い児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

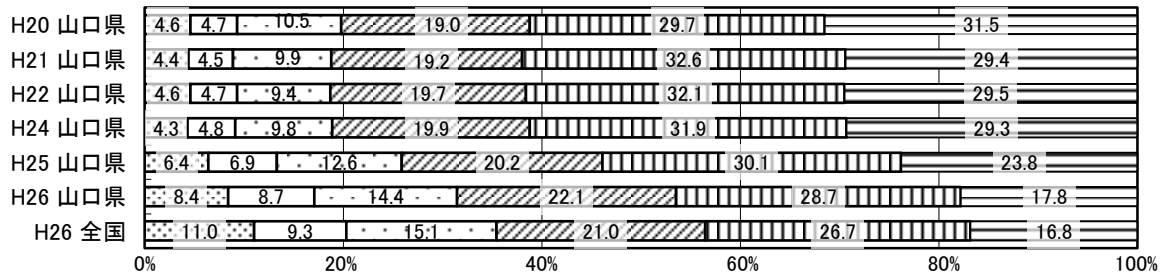
【小学校】 (12) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか

- 1 4時間以上 □2 3時間～4時間 □3 2時間～3時間 □4 1時間～2時間 □5 1時間より少ない □6 全くしない



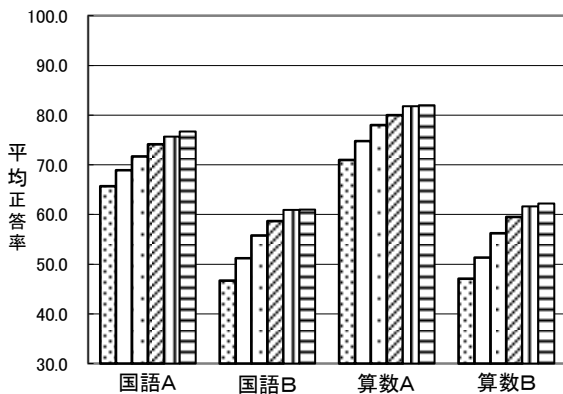
【中学校】 (12) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか

- 1 4時間以上 □2 3時間～4時間 □3 2時間～3時間 □4 1時間～2時間 □5 1時間より少ない □6 全くしない



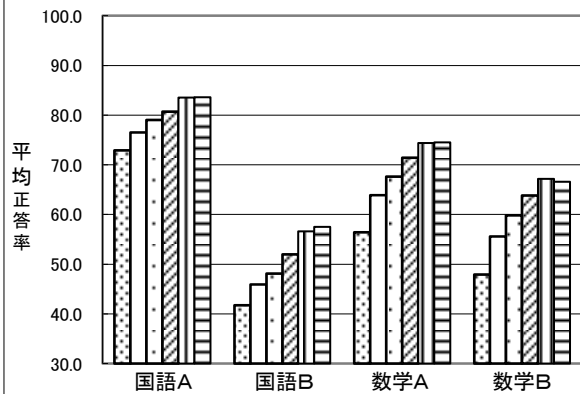
【小学校】 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか

- 4時間以上 □3時間～4時間 □2時間～3時間
- 1時間～2時間 □1時間より少ない □全くしない



【中学校】 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか

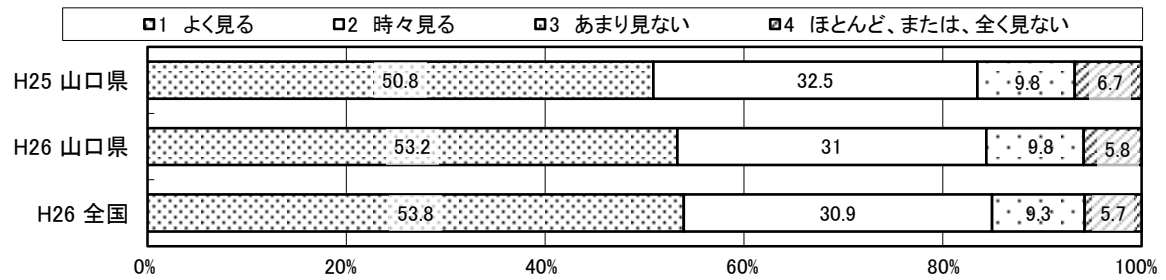
- 4時間以上 □3時間～4時間 □2時間～3時間
- 1時間～2時間 □1時間より少ない □全くしない



ナ ニュース番組の視聴

テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ると回答している児童生徒の割合は、小学校では、全国と比べて低い傾向が見られる。

【小学校】 (33)テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか



【中学校】 (33)テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか

